

自

※ 総第 064840-002 号
※ 昭和 60 年 7 月 31 日 19:23 分 受 付

極 秘
無 期 限
部 内 号

暗 略

YYYYYY

(回覧番号)

電 信 案

(※印欄内は電信課記入)

未済
総理秘書官
電信課長

大 臣 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官 房 長	秘書官	主管 中近東アフリカ局長 参 事 官 中近東第二課長 首席事務官	※ 発電係 起案 昭和 60 年 7 月 30 日 起案者 電話番号 軽部 2779
--	-----	--	---

協議先

事務課長
北米才一課長
中近東第一課長

在 イラン 大使 総領事 外務大臣 発

件名 米国人人質解放問題(ヴェトナム外相への特別メッセージ)

主管・文書記号 近ア局長	※ 第 611 号	大至急 普通	至急 (優先処理)	パターン・コード
-----------------	-----------	-----------	--------------	----------

(二〇〇字)

(限定配布)

往電近ア局長第610号別電

(昭和五九・一・一改正)

転 電 転 送 在 米 転 報	大 使 総領事 大至急	あて 至急 (優先処理) 普通	※ 転電番号 第 088A / 号
-----------------------	-------------------	--------------------	----------------------

GB-1

外 務 省

1. 先般のラフサンジャニ議長訪日に際しては、二国間関係及び国際問題にわたり、実りある話合いが行われましたが、その中で我々の間の大きな関心事項であるいわゆる「国際テロリズム」についても率直な意見交換が行われたことは有意義であつたと考えています。我が国は御承知のようにあらゆるテロに反対しており、また、貴国も同様に国際テロリズムを否定する立場にあることを明確にされてきました。私は、この関連で貴国がTWA事件においてシリアと協議され、その解決に努力されたこと伺い、貴国の御努力に深甚なる敬意の念を抱いております。

2. 他方、レバノンにおいては依然としてク

人の米国人人質が捕えられており、我々は、
 この7人の罪のない人々が人道的立場から
 一刻も早く解放されることを願っています。

この点、貴国の立場も同様と思います。

3. 我々は、これら7人の解放の為に全ゆる
 可能な努力が探求されるべきと考えていま
 す。貴国が人質解放の為に何らかの形で影
 響力を行使することが可能であるとお考え
 であれば、貴国よりもできる限りの努力を
 行、て頂ければ幸いです。

(3)